

瀬田東小の校訓

～誠実で心優しく強い人に育つために～  
□心を込めて「あいさつ」します  
□額に汗して黙々と「そうじ」をします  
□目と心と耳で「聴き」ます



瀬田東小だより  
ふれあい 創造 健康  
(豊かな心) (確かな学力) (たくましい体)

令和5年4月10日

児童数 923名

学級数 36学級

【文責：校長 内藤 康司】

## 「みんな笑顔で大切にされる学校」を目指して

### <本校の教育目標>

「心身ともにたくましく、ひととの交わりを大切にし、新しいものを創り出そうとする子どもの育成」

### <教育にかける願い>

自分の頭で考える子になってほしい、様々な体験活動やかかわり（学年間、異学年、地域）の中で優しい子になってほしいという願いをもって教育活動に取り組みます。

### <目指す学校像>

令和4年度同様「教師こそが最大の教育環境：みんな笑顔で大切にされる学校」とします。

### <学校経営の重点>

#### ○ことばの力を育てる

自分の頭で考える際、「ことば」は必須です。本校の子どもたちは、素直で人懐こく、私にも学年を問わずよく話しかけてくれて、楽しい会話に心が和みます。一方で、子ども同士の会話を聞いていると「お前ら」「あいつら」等の言葉や「早くしろ」「邪魔！」等のきつい言い方、「きもい」「むかつく」等の心に傷を残す言葉を耳にすることがあります。しかし、これらの言葉を言っている子どもたちにそれほどの悪意は見られないことが多く、言う方も言われる方もそういう言葉や言い方に慣れてしまっているように感じる場面があります。前述したような言葉が学校の中で日常的につかわれ、子どもたちの言語感覚が麻痺していくのは怖いことだと思います。言われることで傷付いている子どもがだんだん仕方ないと諦めてしまうことが心配です。一度口から出した言葉は、引っ込めることができません。

だからこそ、相手の気持ちを考えて言葉をつかうことが大切です。言葉を適切に選んで相手に伝えることができる子どもに育てていくことは、最大のいじめ防止対策になります。

そのために、いろいろな人とかかわる、話し合うという機会を授業場面に限らず、様々な場面で意図的に創出することで、「ことばの力」を育てていきたいと考えています。

裏面の『ひとつのことば』という詩を読むと、言葉のもつ力の大さを改めて感じさせられます。人の心は、言葉一つで救われたり絶望したりすることを、子どもたち一人ひとりが理解し、相手の気持ちを考えた言動ができるように、日常の様々な教育活動を進めていきたいと考えます。もちろん私たち大人も同じです。優しい言葉、温かな言葉が響き合い、子どもたちの笑顔が輝く学校を目指し、教職員みんなが力を合わせて取り組んでまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

### <4月の主な行事予定>

日	曜	学校行事
10	月	新任式・始業式 入学式 10:00～
11	火	教科書配付 1年 11:00 下校 2～6年 11:25 下校
12	水	4校時日課 給食開始（2～6年） 身体測定（4, 6年） 1年 11:15 下校 2～6年 13:05 下校
13	木	身体測定・聴力検査（5年） 1年 11:15 下校 2～6年 13:05 下校
14	金	身体測定・聴力検査（3年） 1年 11:15 下校 2～6年 13:05 下校
15	土	
16	日	
17	月	給食開始・4校時日課（1年生） 1年 13:20 下校 5校時日課（2～6年） 2～6年 14:45 下校 スマイルタイム 身体測定・聴力検査（2年）
18	火	全国学力・学習状況調査（6年） 身体測定・聴力検査（1年） 分団別集会⑥ 集団下校
19	水	身体測定・聴力・視力検査（若あゆ） 委員会
20	木	交通安全教室（1年） 視力検査（5年）内科検診（6年）
21	金	全校5校時日課 視力検査（6年）
22	土	
23	日	
24	月	全校4校時日課 13:05 下校 個別懇談 視力検査（4年）
25	火	全校4校時日課 13:05 下校 個別懇談 視力検査（3年）
26	水	全校4校時日課 13:05 下校 個別懇談 内科検診（1年）
27	木	全校4校時日課 13:05 下校 個別懇談 検尿回収
28	金	全校4校時日課 13:05 下校 全国学力・学習状況調査：オンライン調査（6年） 個別懇談 検尿回収（予備日）
29	土	昭和の日
30	日	

# 令和5年度の教職員組織です ～よろしくお願ひいたします～

- ◆校長：内藤 康司
- ◆主幹教諭：吉田 昌平
- ◆子ども支援コーディネータ：吉田 勝哉
- ◆生徒指導主任：山本 貴之
- ◆養護教諭：高林 芙樹
- ◆栄養教諭：伊東 愛
- ◆事務主査：伊藤 怜子
- ◆日本語指導対応加配教員：西川 良子
- ◆日本語指導：吉嶺 基子
- ◆日本語指導：デレゲル
- ◆英語専科：藤居 郁穂
- ◆用務員：前田 信一
- ◆スクールカウンセラー：太田 敬子
- ◆特別支援アシスタント：川端 みな子、長谷川 陽子、林田 京子、深井和歌子、美濃部 裕子
- ◆学校生活支援員：木村 香織、高野 譜二子、南 愛、安本 奈未、吉嶺 基子
- ◆スクールサポートスタッフ：追立 由美
- ◆教頭：田上 祐二
- ◆教育相談：酒井 由佳
- ◆子ども支援コーディネータ：白寄 惇
- ◆教科専科：須津 典子
- ◆養護教諭：山田 真瑠美
- ◆教務：田中 朋子
- ◆事務職員：久富 諒大
- ◆初任者拠点校指導：石原 寛人
- ◆初任者後補充：古賀 晶子
- ◆主幹マネジメント：松田 太郎
- ◆ALT：改めてお知らせします。
- ◆学校司書：栢本 暁子
- ◆スクールソーシャルワーカー：瀧口 睦美

## ひとつのことば

ひとつのことばで けんかして  
ひとつのことばで なかなかおり

ひとつのことばで 頭が下がり  
ひとつのことばで 心が痛む

ひとつのことばで 楽しく笑い  
ひとつのことばで 泣かされる

ひとつのことばは それぞれに  
ひとつの心を 持っている

きれいなことばは きれいな心  
やさしいことばは やさしい心

ひとつのことばを 大切に  
ひとつのことばを 美しく

	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	ひまわり
若あゆ	松井 典子	野上 涼子	丸野 博昭	佐薙 俊彬	伊藤 康子	宮内 伸子	八田 眞範	片木和賀子
1年	新野 尚子	磯部 和久	河内麻理子	中村 茉莉	山本 貴之			
2年	山下 慶子	熊谷 直樹	佃 知直	神保 果穂	都築あずさ			
3年	橋本 まい	山口 朱音	中原 佑麻	神野 宏太				
4年	藤巻 了考	今村 有里	安藤久美子	内木場 新	伊藤 真治			
5年	福住 香織	小泉 彩夏	田名後 卓	北脇 政文	高木 克大			
6年	上園田千秋	吉村 翔平	永田 和也	木村 文紀				

※ひまわり学級：滋賀医科大学医学部附属病院内にある院内学級（病弱・身体虚弱学級）です。

## マスク着用の考え方

- 児童および教職員については、学校教育活動に当たって、マスクの着用を求めないことを基本とします。
- ただし、登下校時に通勤ラッシュ時等混雑した電車やバスを利用する場合や、校外学習等において医療機関や高齢者施設等を訪問する場合など、マスクの着用が推奨される場面においては、児童および教職員についても、着用を推奨します。
- 基礎疾患があるなど様々な事情により、感染不安を抱き、マスクの着用を希望したり、健康上の理由によりマスクを着用できない児童がいることを配慮し、学校や教職員がマスクの着脱を強いることのないようにします。また、児童の間でもマスクの着用の有無による差別・偏見等がないよう適切に指導します。

※「新しい生活様式」を踏まえた学校の取組 第11版（令和5年4月1日改訂）  
大津市教育委員会

## 学校給食等の食事をとる場面

- 引き続き、食事の前後の手洗いを徹底するとともに、給食等の食事をとる場面においては、飛沫を飛ばさないように注意します。
  - その上で、適切な換気を確保するとともに、大声での会話は控える、机を向かい合わせにしない、向かい合わせにする場合には対面の児童の間に一定の距離（1m程度）を確保する等の措置を講じることにより、「黙食」は必要ないよう適切に指導します。
- ※「新しい生活様式」を踏まえた学校の取組第11版（令和5年4月1日改訂）  
大津市教育委員会
- ※給食を配膳するときは、飛沫を飛ばさないようにするためにマスクを着用しますので、毎日給食用のマスクを持たせてください。
- ※3月17日配信メールでお知らせしましたように、給食時に使用していたバージョンは、感染症対策の緩和に伴い、今年度は使用いたしません。

## お子様の健康管理について

- 昨年度同様、毎朝、登校前に検温や風邪症状等の確認をしていただき、健康観察カードに記入しご提出ください。
- 発熱、風邪症状等がある場合は、自宅での休養をお願いします。
- 登校後に体調不良・発熱等の風邪症状が見られる場合は、ご家庭に連絡しますので、お迎えをお願いします。

## 写真や動画のSNS等への無断掲載について

- 入学式や参観日等の学校行事において児童・保護者、教職員と一緒に撮った写真や動画等を、SNS等へ無断に掲載することがないように、ご理解・ご協力のほどよろしくお願ひいたします。